

XLGUI – Release 1.6.0

2020/02/17

このドキュメントでは、XLGUIのリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2019-2020 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

追加機能

修正された問題点

制限事項

既知の問題

追加機能

●ありません。

修正された問題点

- ファームウェアR1.6.0で修正されたアップロード、ダウンロードの中止プロトコルに対応しました。
- アップロード、ダウンロードのエラー時に再試行をするようにしました。

制限事項

- ・データ転送のエラーに関する制限：
 - ローカルPCとUDR-XLとの転送において、エラーが発生すると内部でハングアップを起こすことがあります。
 - ◇ 存在しないファイルのアップロード指定 (XLGUIで指定後、名前の変更、移動したファイル)
 - ◇ 対応していないファイルのアップロード指定。

アップロード対応表

	データタイプ	XLGUI対応	パネルGUI対応
DPX	4:4:4 RGB 10bit	○対応	○対応
	4:4:4 RGB 16bit	○対応	○対応
	4:2:2 YCbCr	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
TIFF	16bit 4:4:4非圧縮	○対応	○対応
	8bit	×非対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
YUV	8bit Packed	○対応	○対応
	10bit Packed	○対応	○対応
	16bit Packed	○対応	○対応
	8bit Planner	○対応	○対応
	16bit Planner	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
その他		×非対応	×非対応

WAVE	Microsoft PCM format		
	8bit	○対応	○対応
	16bit	○対応	○対応
	24bit	○対応	○対応
	32bit 固定小数点	○対応	○対応
	32bit 浮動小数点	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応

- ・ UDR-XL上の映像クリップのサムネイル表示機能は、実装されていません：
そのため、クリップに対するサムネイル表示ボタンや、データ転送画面におけるGoto、Entryボタンの機能は未実装です。ループ再生画面のGoto、Entryボタンは機能が実装されています。
- ・ ビデオフォーマットの変更、および数百個のクリップが存在する場合にクリップリストを取得する際、アナウンスが表示されず時間を頂く場合がございます。

既知の問題

- ・ TC-OFFSETにゼロ以外の値を設定したクリップへの音声のアップロード、ダウンロードが正しく動作しません。TC-OFFSETをゼロに設定して実行してください。
- ・ パネルGUIから、クリップのサイズを変更することはできません。クリップのフレーム追加、サイズ拡張を伴う上書きの際は、XLGUIをご利用ください。
- ・ ご使用の端末環境によって、表示されている文字のフォントが崩れる、また、文字を内包するレイアウトが崩れる場合がございます。
- ・ メディアが容量限界のとき、「既存のクリップに上書き」モードであってもアップロードができなくなります。
- ・ 保存先のローカル、または記憶デバイスが容量限界の時に、クリップのダウンロードを試みると、停止することなく転送処理を続けます。XLGUIをシャットダウンしてください。
- ・ データ転送画面にて、拡張子のみが異なる連番ファイルは識別できません。DPXファイルとTIFFファイルは、DPXファイルが優先されます。
- ・ 本ソフトウェアは複数起動に対応しておりません。また、複数起動を防止する機能を実装しておりません。複数起動した場合、一度すべての画面をシャットダウンし、改めて一つだけ起動してください。
- ・ 大容量のクリップ削除時に、UDR-XL本体内での処理に時間を要し、XLGUIがXLからのリプライ信号を受信できず接続が切断される場合がございます。数十秒ほど時間が経ってから、改めて接続をお試しく下さい。
- ・ Windowsの機能で文字の拡大縮小機能が有効な場合、GUIのフォントやレイアウトが崩れます。拡大縮小機能を無効にしてから操作してください。

XLGUI – Release 1.5.0

2019/03/14

このドキュメントでは、XLGUIのリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2019 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

追加機能

修正された問題点

制限事項

既知の問題

追加機能

- EvenOddアップロード機能、EvenOddダウンロード機能に対応しました。
- プレイリストの全体ループ回数を512回まで設定できるようにしました。
- プレイリスト機能のファイル出力に、本体パネルGUIスクリプト機能向け無限ループ設定ができるようになりました。

修正された問題点

- プレイリスト機能のエントリ別ループ機能は廃止しました。
- アップロード機能の連番ファイル選択のUIを分かりやすく改善しました。

制限事項

- ・データ転送のエラーに関する制限：
 - ローカルPCとUDR-XLとの転送機能において、エラーが発生すると内部でハングアップを起こすことがあります。
 - ◇ 存在しないファイルのアップロード指定 (XLGUIで指定後、名前の変更、移動したファイル)
 - ◇ 対応していないファイルのアップロード指定。

アップロード対応表

データタイプ		XLGUI対応	パネルGUI対応
DPX	4:4:4 RGB 10bit	○対応	○対応
	4:4:4 RGB 16bit	○対応	○対応
	4:2:2 YCbCr	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
TIFF	16bit 4:4:4非圧縮	○対応	○対応
	8bit	×非対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
YUV	8bit Packed	○対応	○対応
	10bit Packed	○対応	○対応
	16bit Packed	○対応	○対応
	8bit Planner	○対応	○対応
	16bit Planner	○対応	○対応

	上記以外	× 非対応	× 非対応
その他		× 非対応	× 非対応
WAVE	Microsoft PCM format		
	8bit	○ 対応	○ 対応
	16bit	○ 対応	○ 対応
	24bit	○ 対応	○ 対応
	32bit 固定小数点	○ 対応	○ 対応
	32bit 浮動小数点	○ 対応	○ 対応
	上記以外	× 非対応	× 非対応

- ・ UDR-XL上の映像クリップのサムネイル表示機能は、実装されていません：
そのため、クリップに対するサムネイル表示ボタンや、データ転送画面におけるGoto、Entryボタンの機能は未実装です。ループ再生画面のGoto、Entryボタンは機能が実装されています。
- ・ ビデオフォーマットの変更、および数百個のクリップが存在する場合にクリップリストを取得する際、アナウンスが表示されず時間を頂く場合がございます。

既知の問題

- ・ パネルGUIから、クリップのサイズを変更することはできません。クリップのフレーム追加、サイズ拡張を伴う上書きの際は、XLGUIをご利用ください。
- ・ ご使用の端末環境によって、表示されている文字のフォントが崩れる、また、文字を内包するレイアウトが崩れる場合がございます。
- ・ メディアが容量限界のとき、「既存のクリップに上書き」モードであってもアップロードができなくなります。
- ・ 保存先のローカル、または記憶デバイスが容量限界の時に、クリップのダウンロードを試みると、停止することなく転送処理を続けます。XLGUIをシャットダウンしてください。
- ・ データ転送画面にて、拡張子のみが異なる連番ファイルは識別できません。DPXファイルとTIFFファイルは、DPXファイルが優先されます。
- ・ 本ソフトウェアは複数起動に対応しておりません。また、複数起動を防止する機能を実装しておりません。複数起動した場合、一度すべての画面をシャットダウンし、改めて一つだけ起動してください。
- ・ 大容量のクリップ削除時に、UDR-XL本体内での処理に時間を要し、XLGUIがXLからのリプライ信号を受信できず接続が切断される場合がございます。数十秒ほど時間が経ってから、改めて接続をお試しください。
- ・ Windowsの機能で文字の拡大縮小機能が有効な場合、GUIのフォントやレイアウトが崩れます。拡大縮小機能を無効にしてから操作してください。

XLGUI – Release 1.4.0

2019/02/07

このドキュメントでは、XLGUIのリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2018 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

追加機能

修正された問題点

制限事項

既知の問題

追加機能

- 浮動小数点32bitのWAVファイルのアップロードに、対応しました。

修正された問題点

- 大容量の複数フレーム単一yuvファイルのアップロードに失敗する不具合が修正されました。
- 複数フレーム単一yuvファイルのダウンロード時に、ファイル名に#を含むと正常にダウンロードできない不具合が修正されました。
- いくつかEnglish表記に対応してない箇所が修正されました。
- 2048x1080、4096x1080画角のファイルのアップロードが失敗する不具合が修正されました。
- 外部デバイスにwavファイルをダウンロードする際、データが破損する可能性がある不具合が修正されました。

制限事項

- ・データ転送のエラーに関する制限：
 - ローカルPCとUDR-XLとの転送機能において、エラーが発生すると内部でハングアップを起こすことがあります。
 - ◇ 存在しないファイルのアップロード指定 (XLGUIで指定後、名前の変更、移動したファイル)
 - ◇ 対応していないファイルのアップロード指定。

アップロード対応表

	データタイプ	XLGUI対応	パネルGUI対応
DPX	4:4:4 RGB 10bit	○対応	○対応
	4:4:4 RGB 16bit	○対応	○対応
	4:2:2 YCbCr	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
TIFF	16bit 4:4:4非圧縮	○対応	○対応
	8bit	×非対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
YUV	8bit Packed	○対応	○対応
	10bit Packed	○対応	○対応
	16bit Packed	○対応	○対応
	8bit Planner	○対応	○対応

	16bit Planner	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
その他		×非対応	×非対応
WAVE	Microsoft PCM format		
	8bit	○対応	○対応
	16bit	○対応	○対応
	24bit	○対応	○対応
	32bit 固定小数点	○対応	○対応
	32bit 浮動小数点	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応

- ・ UDR-XL上の映像クリップのサムネイル表示機能は、実装されていません：
そのため、クリップに対するサムネイル表示ボタンや、データ転送画面におけるGoto、Entryボタンの機能は未実装です。ループ再生画面のGoto、Entryボタンは機能が実装されています。
- ・ ビデオフォーマットの変更、および数百個のクリップが存在する場合にクリップリストを取得する際、アナウンスが表示されず時間を頂く場合がございます。

既知の問題

- ・ パネルGUIから、クリップのサイズを変更することはできません。クリップのフレーム追加、サイズ拡張を伴う上書きの際は、XLGUIをご利用ください。
- ・ ご使用の端末環境によって、表示されている文字のフォントが崩れる、また、文字を内包するレイアウトが崩れる場合がございます。
- ・ メディアが容量限界のとき、「既存のクリップに上書き」モードであってもアップロードができなくなります。
- ・ 保存先のローカル、または記憶デバイスが容量限界の時に、クリップのダウンロードを試みると、停止することなく転送処理を続けます。XLGUIをシャットダウンしてください。
- ・ データ転送画面にて、拡張子のみが異なる連番ファイルは識別できません。DPXファイルとTIFFファイルは、DPXファイルが優先されます。
- ・ 本ソフトウェアは複数起動に対応しておりません。また、複数起動を防止する機能を実装しておりません。複数起動した場合、一度すべての画面をシャットダウンし、改めて一つだけ起動してください。
- ・ 大容量のクリップ削除時に、UDR-XL本体内での処理に時間を要し、XLGUIがXLからのリプライ信号を受信できず接続が切断される場合がございます。数十秒ほど時間が経ってから、改めて接続をお試しください。
- ・ Windowsの機能で文字の拡大縮小機能が有効な場合、GUIのフォントやレイアウトが崩れます。拡大縮小機能を無効にしてから操作してください。

XLGUI – Release 1.3.1

2018/01/17

このドキュメントでは、XLGUIのリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2017 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

修正された問題点

制限事項

既知の問題

修正された問題点

- dpxファイルのダウンロードに失敗する不具合について、修正されました。
- クリップへの追加、サイズ変更を伴う上書きについて、実行できない不具合が修正されました。
- 複数の転送キューがある状態で、転送処理が異常終了する不具合が修正されました。
- クリップが選択されていない状態でシークバーを動かすと、アプリケーションの応答が止まる不具合が修正されました。

制限事項

- ・データ転送のエラーに関する制限：
 - ローカルPCとUDR-XLとの転送機能において、エラーが発生すると内部でハングアップを起こすことがあります。
 - ◇ 存在しないファイルのアップロード指定 (XLGUIで指定後、名前の変更、移動したファイル)
 - ◇ 対応していないファイルのアップロード指定。

アップロード対応表

	データタイプ	XLGUI対応	パネルGUI対応
DPX	4:4:4 RGB 10bit	○対応	○対応
	4:4:4 RGB 16bit	○対応	○対応
	4:2:2 YCbCr	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
TIFF	16bit 4:4:4非圧縮	○対応	○対応
	8bit	×非対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
YUV	8bit Packed	○対応	○対応
	10bit Packed	○対応	○対応
	16bit Packed	○対応	○対応
	8bit Planner	○対応	○対応
	16bit Planner	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
その他		×非対応	×非対応

WAVE	Microsoft PCM format		
	8bit	○対応	○対応
	16bit	○対応	○対応
	24bit	○対応	○対応
	32bit 固定小数点	○対応	○対応
	32bit 浮動小数点	×非対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応

- ・ UDR-XL上の映像クリップのサムネイル表示機能は、実装されていません：
そのため、クリップに対するサムネイル表示ボタンや、データ転送画面におけるGoto、Entryボタンの機能は未実装です。ループ再生画面のGoto、Entryボタンは機能が実装されています。
- ・ ビデオフォーマットの変更、および数百個のクリップが存在する場合にクリップリストを取得する際、アナウンスが表示されず時間を頂く場合がございます。

既知の問題

- ・ パネルGUIから、クリップのサイズを変更することはできません。クリップのフレーム追加、サイズ拡張を伴う上書きの際は、XLGUIをご利用ください。
- ・ ご使用の端末環境によって、表示されている文字のフォントが崩れる、また、文字を内包するレイアウトが崩れる場合がございます。
- ・ メディアが容量限界のとき、「既存のクリップに上書き」モードであってもアップロードができなくなります。
- ・ 保存先のローカル、または記憶デバイスが容量限界の時に、クリップのダウンロードを試みると、停止することなく転送処理を続けます。XLGUIをシャットダウンしてください。
- ・ データ転送画面にて、拡張子のみが異なる連番ファイルは識別できません。DPXファイルとTIFFファイルは、DPXファイルが優先されます。
- ・ 本ソフトウェアは複数起動に対応しておりません。また、複数起動を防止する機能を実装しておりません。複数起動した場合、一度すべての画面をシャットダウンし、改めて一つだけ起動してください。
- ・ 大容量のクリップ削除時に、UDR-XL本体内での処理に時間を要し、XLGUIがXLからのリプライ信号を受信できず接続が切断される場合がございます。数十秒ほど時間が経ってから、改めて接続をお試しください。

XLGUI – Release 1.3.0

2017/09/25

このドキュメントでは、XLGUIのリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2017 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

追加機能
制限事項
既知の問題

追加機能

- UDR-XLのクリップに、音声をアップロード・ダウンロードする機能が、追加されました。
- UDR-XL本体内蔵のTCG(タイムコードジェネレータ)を制御する機能が、追加されました。

制限事項

- ・データ転送のエラーに関する制限：
 - ローカルPCとUDR-XLとの転送機能において、エラーが発生すると内部でハングアップを起こすことがあります。
 - ◇ 存在しないファイルのアップロード指定(XLGUIで指定後、名前の変更、移動したファイル)
 - ◇ 対応していないファイルのアップロード指定。

アップロード対応表

	データタイプ	XLGUI対応	パネルGUI対応
DPX	4:4:4 RGB 10bit	○対応	○対応
	4:4:4 RGB 16bit	○対応	○対応
	4:2:2 YCbCr	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
TIFF	16bit 4:4:4非圧縮	○対応	○対応
	8bit	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
YUV	8bit Packed	○対応	○対応
	10bit Packed	○対応	○対応
	16bit Packed	○対応	○対応
	8bit Planner	○対応	○対応
	16bit Planner	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
その他		×非対応	×非対応
WAVE	Microsoft PCM format	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応

- ・ UDR-XL上の映像クリップのサムネイル表示機能は、実装されていません：
そのため、クリップに対するサムネイル表示ボタンや、データ転送画面におけるGoto、Entryボタンの機能は未実装です。ループ再生画面のGoto、Entryボタンは機能が実装されています。
- ・ ビデオフォーマットの変更、および数百個のクリップが存在する場合にクリップリストを取得する際、アナウンスが表示されず時間を頂く場合がございます。

既知の問題

- ・ ご使用の端末環境によって、表示されている文字のフォントが崩れる、また、文字を内包するレイアウトが崩れる場合がございます。
- ・ メディアが容量限界のとき、「既存のクリップに上書き」モードであってもアップロードができなくなります。
- ・ 保存先のローカル、または記憶デバイスが容量限界の時に、クリップのダウンロードを試みると、停止することなく転送処理を続けます。XLGUIをシャットダウンしてください。
- ・ データ転送画面にて、拡張子のみが異なる連番ファイルは識別できません。DPXファイルとTIFFファイルは、DPXファイルが優先されます。
- ・ 本ソフトウェアは複数起動に対応しておりません。また、複数起動を防止する機能を実装しておりません。複数起動した場合、一度すべての画面をシャットダウンし、改めて一つだけ起動してください。
- ・ 大容量のクリップ削除時に、UDR-XL本体内での処理に時間を要し、XLGUIがXLからのリプライ信号を受信できず接続が切断される場合がございます。数十秒ほど時間が経ってから、改めて接続をお試しく下さい。

XLGUI – Release 1.2.0

2017/04/12

このドキュメントでは、XLGUIのリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2017 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

- 追加機能
- 制限事項
- 既知の問題

追加機能

- ・ UDR-XL内で発生したエラーを通知する機能、およびエラー状態をリセットする機能が追加されました。

制限事項

- ・ データ転送のエラーに関する制限：
ローカルPCとUDR-XLとの転送機能において、エラーが発生すると内部でハングアップを起こすことがあります。
 - ◇ 存在しないファイルのアップロード指定 (XLGUIで指定後、名前の変更、移動したファイル)
 - ◇ 対応していないファイルのアップロード指定。

アップロード対応表

データタイプ		XLGUI対応	パネルGUI対応
DPX	4:4:4 RGB 10bit	○対応	○対応
	4:4:4 RGB 16bit	○対応	○対応
	4:2:2 YCbCr	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
TIFF	16bit 4:4:4非圧縮	○対応	○対応
	8bit	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
その他		×非対応	

- ・ UDR-XL上の映像クリップのサムネイル表示機能は、実装されていません：
そのため、クリップに対するサムネイル表示ボタンや、データ転送画面におけるGoto、Entryボタンの機能は未実装です。ループ再生画面のGoto、Entryボタンは機能が実装されています。

- ・ ビデオフォーマットの変更、および数百個のクリップが存在する場合にクリップリストを取得する際、アナウンスが表示されず時間を頂く場合がございます。

既知の問題

- ・ご使用の端末環境によって、表示されている文字のフォントが崩れる、また、文字を内包するレイアウトが崩れることがございます。
- ・データ転送命令発行時を含め、画像のアップロード画面/クリップのダウンロード画面を閉じる時、まれにアプリケーションが異常終了することがあります。画像のアップロードの途中である場合、空のクリップが生成されています。このクリップを削除した後、改めて画像のアップロード作業を行ってください。
- ・画像転送命令の発行時、原因不明のエラー状態になることがあります。そうした場合、XLGUIとUDR-XL本体をシャットダウンして、再起動してください。
- ・メディアが容量限界のとき、「既存のクリップに上書き」モードであってもアップロードができなくなります。
- ・保存先のローカル、または記憶デバイスが容量限界の時に、クリップのダウンロードを試みると、停止することなく転送処理を続けます。XLGUIをシャットダウンしてください。
- ・データ転送画面にて、拡張子のみが異なる連番ファイルは識別できません。DPXファイルとTIFFファイルは、DPXファイルが優先されます。
- ・本ソフトウェアは複数起動に対応していません。また、複数起動を防止する機能を実装していません。複数起動した場合、一度すべての画面をシャットダウンし、改めて一つだけ起動してください。

XLGUI – Release 1.1.1

2017/03/27

このドキュメントでは、XLGUIのリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2017 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

- 追加機能
- 制限事項
- 既知の問題

追加機能

制限事項

- データ転送のエラーに関する制限：
ローカルPCとUDR-XLとの転送機能において、エラーが発生すると内部でハングアップを起こすことがあります。
 - 存在しないファイルのアップロード指定 (XLGUIで指定後、名前の変更、移動したファイル)
 - 対応していないファイルのアップロード指定。

アップロード対応表

	データタイプ	XLGUI対応	パネルGUI対応
DPX	4:4:4 RGB 10bit	○対応	○対応
	4:4:4 RGB 16bit	○対応	○対応
	4:2:2 YCbCr	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
TIFF	16bit 4:4:4非圧縮	○対応	○対応
	8bit	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
その他		×非対応	×非対応

- UDR-XL上の映像クリップのサムネイル表示機能は、実装されていません：
そのため、クリップに対するサムネイル表示ボタンや、データ転送画面におけるGoto、Entryボタンの機能は未実装です。ループ再生画面のGoto、Entryボタンは機能が実装されています。
- ビデオフォーマットの変更、および数百個のクリップが存在する場合にクリップリストを取得する際、アナウンスが表示されず時間を頂く場合がございます。

既知の問題

- データ転送命令発行時を含め、画像のアップロード画面/クリップのダウンロード画面を閉じる時、まれにアプ

リケーションが異常終了することがあります。画像のアップロードの途中である場合、空のクリップが生成されています。このクリップを削除した後、改めて画像のアップロード作業を行ってください。

- ・画像転送命令の発行時、原因不明のエラー状態になることがあります。そうした場合、XLGUIとUDR-XL本体をシャットダウンして、再起動してください。
- ・メディアが容量限界のとき、「既存のクリップに上書き」モードであってもアップロードができなくなります。
- ・保存先のローカル、または記憶デバイスが容量限界の時に、クリップのダウンロードを試みると、停止することなく転送処理を続けます。XLGUIをシャットダウンしてください。
- ・データ転送画面にて、拡張子のみが異なる連番ファイルは識別できません。DPXファイルとTIFFファイルは、DPXファイルが優先されます。

XLGUI – Release 1.1.0

2017/03/21

このドキュメントでは、XLGUIのリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2017 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

- 追加機能
- 制限事項
- 既知の問題

追加機能

- ・収録機能
入力信号とビデオフォーマットを合わせ、Ctrlキーを押下したまま収録ボタンをクリックすることで、収録機能を実行することが出来ます。Ctrlキーを押下せずに収録ボタンをクリックすると、収録に関する設定画面に遷移します。
- ・スルーアウト、入力解析機能
メイン画面の入力アイコンより、入力信号の情報を取得できます。
- ・プレイリスト機能
メイン画面のツール→プレイリストより、プレイリストの編集、ロードセーブ、実行ができます。

制限事項

- ・同期運転に関する制限：
本アプリケーションは、UDR-XL40 2台による同期運転に対応していません。8K4:2:2の再生、収録を制御することはできません。
- ・データ転送のエラーに関する制限：
ローカルPCとUDR-XLとの転送機能において、エラーが発生すると内部でハングアップを起こすことがあります。
 - ◇ 存在しないファイルのアップロード指定 (XLGUIで指定後、名前の変更、移動したファイル)
 - ◇ 対応していないファイルのアップロード指定。

アップロード対応表

データタイプ		XLGUI対応	パネルGUI対応
DPX	4:4:4 RGB 10bit	○対応	○対応
	4:4:4 RGB 16bit	○対応	○対応
	4:2:2 YCbCr	○対応	○対応
	上記以外	×非対応	×非対応
TIFF	16bit 4:4:4非圧縮	○対応	○対応
	8bit	○対応	○対応

	上記以外	× 非対応	× 非対応
その他		× 非対応	× 非対応

- ・ UDR-XL上の映像クリップのサムネイル表示機能は、実装されていません：
そのため、クリップに対するサムネイル表示ボタンや、データ転送画面におけるGoto、Entryボタンの機能は未実装です。ループ再生画面のGoto、Entryボタンは機能が実装されています。
- ・ ビデオフォーマットの変更、および数百個のクリップが存在する場合にクリップリストを取得する際、アナウンスが表示されず時間を頂く場合がございます。

既知の問題

- ・ データ転送命令発行時を含め、画像のアップロード画面/クリップのダウンロード画面を閉じる時、まれにアプリケーションが異常終了することがあります。画像のアップロードの途中である場合、空のクリップが生成されています。このクリップを削除した後、改めて画像のアップロード作業を行ってください。
 - ・ 画像転送命令の発行時、原因不明のエラー状態になることがあります。そうした場合、XLGUIとUDR-XL本体をシャットダウンして、再起動してください。
 - ・ メディアが容量限界のとき、「既存のクリップに上書き」モードであってもアップロードができなくなります。
 - ・ 保存先のローカル、または記憶デバイスが容量限界の時に、クリップのダウンロードを試みると、停止することなく転送処理を続けます。XLGUIをシャットダウンしてください。
 - ・ データ転送画面にて、拡張子のみが異なる連番ファイルは識別できません。DPXファイルとTIFFファイルは、DPXファイルが優先されます。
-

XLGUI – Release 1.0.3

2017/02/17

このドキュメントでは、XLGUIのリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2017 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

追加機能
制限事項
既知の問題

追加機能

該当ありません。

制限事項

- ・クリップのダウンロードに関する制限：
クリップのDPXファイルへのダウンロードは、10bit4:4:4RGB形式にしか対応しておりません。
- ・データ転送のエラーに関する制限：
ローカルPCとUDR-XLとの転送機能において、エラーが発生すると内部でハングアップを起こすことがあります。
 - ◇ 存在しないファイルのアップロード指定 (XLGUIで指定後、名前の変更、移動したファイル)
 - ◇ 対応していないファイルのアップロード指定。

アップロード対応表

データタイプ		XLGUI対応	パネルGUI対応
DPX	4:4:4 RGB 10bit	○対応	○対応
	4:4:4 RGB 16bit	○対応	○対応
	4:2:2 YCbCr	○対応	○対応
TIFF	上記以外	×非対応	×非対応
	16bit 4:4:4非圧縮	○対応	○対応
	8bit	○対応	○対応
その他	上記以外	×非対応	×非対応
		×非対応	×非対応
		×非対応	×非対応

- ・アップロードとダウンロード、この二つのデータ転送処理について。転送処理が終了する前に新たな転送処理を実行できません：
ローカルPCからUDR-XLへの、画像ファイルのアップロード、およびUDR-XLからローカルPCへの映像クリップのダウンロードについて、新たな転送命令を発行する際の制限。転送命令は前の転送命令が正常終了したのを確認してから、新たな転送命令を実行してください。前の転送命令が実行中に新たな転送命令を発行した場合、もしくは実行中の転送命令を中止したのち新たな転送命令を発行した場合、転送待ち状態のまま転送が開始されません。もし、転送待ち状態のまま開始されない場合は、XLGUIアプリケーションをシャットダウンし、再起動してから

改めて転送命令を実行してください。この操作で、ローカルPCやUDR-XLに余分なデータが残ることはありません。

- ・クリップが削除できない場合、本体を再起動してください：
クリップの削除ができず、残り続ける場合がございます。クリップが削除できずに残る場合、本体をシャットダウンしたのち再起動してから、クリップの削除を試してください。
- ・UDR-XL上の映像クリップのサムネイル表示機能は、実装されていません：
そのため、クリップに対するサムネイル表示ボタンや、データ転送画面におけるGoto、Entryボタンの機能は未実装です。ループ再生画面のGoto、Entryボタンは機能が実装されています。
- ・ビデオフォーマットの変更、および数百個のクリップが存在する場合にクリップリストを取得する際、アナウンスが表示されず時間を頂く場合がございます。
- ・同期運転状態のUDR-XLのビデオフォーマットをXLGUIから変更しようとする時、接続が切断されます。改めて接続し直して下さい。
- ・クリップの新規作成時、クリップ名にハイフン“-”を入力できません。

既知の問題

- ・データ転送命令発行時を含め、画像のアップロード画面/クリップのダウンロード画面を閉じる時、まれにアプリケーションが異常終了することがあります。画像のアップロードの途中である場合、空のクリップが生成されています。このクリップを削除した後、改めて画像のアップロード作業を行ってください。
 - ・画像転送命令の発行時、原因不明のエラー状態になることがあります。そうした場合、XLGUIとUDR-XL本体をシャットダウンして、再起動してください。
 - ・メディアが容量限界のとき、「既存のクリップに上書き」モードであってもアップロードができなくなります。
 - ・保存先のローカル、または記憶デバイスが容量限界の時に、クリップのダウンロードを試みると、停止することなく転送処理を続けます。XLGUIをシャットダウンしてください。
 - ・データ転送画面にて、連番形式でないファイルが同名で二つリストに表示されます。
 - ・データ転送画面にて、拡張子のみ異なる連番ファイルは識別できません。DPXファイルとTIFFファイルは、DPXファイルが優先されます。
 - ・ビデオフォーマット設定画面にて、8KDualGreen選択時に4Koptionを選択するコンボボックスが有効なままのことがあります。選択は無視され、反映されません。
-

XLGUI – Release 1.0.2

2017/01/27

このドキュメントでは、XLGUIのリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2017 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

追加機能

制限事項

追加機能

該当ありません。

制限事項

- ・アップロードとダウンロード、この二つのデータ転送処理について。転送処理が終了する前に新たな転送処理を実行できません：
ローカルPCからUDR-XLへの、画像ファイルのアップロード、およびUDR-XLからローカルPCへの映像クリップのダウンロードについて、新たな転送命令を発行する際の制限。転送命令は前の転送命令が正常終了したのを確認してから、新たな転送命令を実行してください。前の転送命令が実行中に新たな転送命令を発行した場合、もしくは実行中の転送命令を中止したのち新たな転送命令を発行した場合、転送待ち状態のまま転送が開始されません。もし、転送待ち状態のまま開始されない場合は、XLGUIアプリケーションをシャットダウンし、再起動してから改めて転送命令を実行してください。この操作で、ローカルPCやUDR-XLに余分なデータが残ることはありません。
 - ・クリップが削除できない場合、本体を再起動してください：
クリップの削除ができず、残り続ける場合がございます。クリップが削除できずに残る場合、本体をシャットダウンしたのち再起動してから、クリップの削除を試してください。
 - ・UDR-XL上の映像クリップのサムネイル表示機能は、実装されていません：
そのため、クリップに対するサムネイル表示ボタンや、データ転送画面におけるGoto、Entryボタンの機能は未実装です。ループ再生画面のGoto、Entryボタンは機能が実装されています。
 - ・ビデオフォーマットの変更、および数百個のクリップが存在する場合にクリップリストを取得する際、アナウンスが表示されず時間を頂く場合がございます。
 - ・同期運転状態のUDR-XLのビデオフォーマットをXLGUIから変更しようとする、接続が切断されます。改めて接続し直して下さい。
 - ・クリップの新規作成時、クリップ名にハイフン“-”を入力できません。
-